

製品名: リン酸化ヒストン H4 (Ser1) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00852

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	H4C1
別名	Histone H4
遺伝子 ID	121504
SwissProt ID	P62805
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

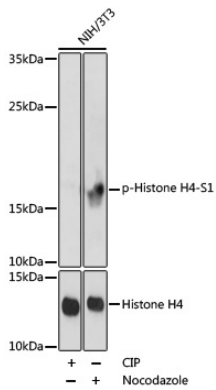
背景

クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



NIH/3T3 溶解物中のリン酸化ヒストン H4 (Ser1) の、リン酸化 STK4T387 抗体を使用したウエスタンブロット分析。NIH/3T3 を、37°C で 1 時間 CIP 処理するか、または 37°C で 20 時間ノコダゾール処理しました。